

平成 20 年度当初予算 施策別概要

333 地域とともに進める福祉 社会づくり

(主担当部：健康福祉部)

33301	地域福祉活動の推進	(健康福祉部)
33302	ユニバーサルデザインのまちづくりの 総合啓発	(健康福祉部)
33303	福祉サービスの適正な確保	(健康福祉部)
33304	福祉サービス利用援助の充実	(健康福祉部)
33305	福祉分野の人材確保・養成	(健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) 地域で助け合い、福祉サービスを支える行動をしている

< 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
ボランティア登録人数	目標値	-	54,911	58,041	64,300 人
	実績値	51,781 人			

県・市町ボランティアセンターに登録している人数

施策目標項目(副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
民生委員・児童委員研修参加率	目標値	-	77.3%	80.2%	86.0%
	実績値	74.3%			
ユニバーサルデザインアドバイザー 数(累計)	目標値	-	845 人	905 人	1,025 人
	実績値	785 人			

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・ 高齢者や障がい者等の地域生活を支えるための支援が重要となっていることから、地域福祉を推進する社会福祉協議会との意見交換を積極的に行い、その活動を支援しました。
- ・ 地域におけるボランティア活動をコーディネートできる人材として、ボランティアコーディネーターを養成するとともに、NPO、市民団体、学生等の交流をはかりました。
- ・ 民生委員・児童委員について、平成19年には一斉改選があり、適正配置を図ったところです。
- ・ 平成19年4月にユニバーサルデザインのまちづくり推進条例を施行し、これに基づいて7月に策定した推進計画に沿って取組を進めています。
- ・ 指導監査の対象となる社会福祉法人、施設、事業所等が著しく増加しており、効率的、効果的な指導監査を実施していく必要があります。
- ・ 県社会福祉協議会に福祉人材センターを設置し、福祉人材の確保に取り組んでいます。年々増大する福祉サービスへのニーズに応えるため、さらに安定的な福祉人材の確保が課題です。

< 平成20年度取組方向 >

日常生活への支援を必要とする高齢者や障がい者等が地域で安心して暮らせるよう、市町、社会福祉協議会と連携を深め、ささえあう地域福祉のしくみづくりを推進します。

民生委員・児童委員が関係機関と連携し、住民の立場に立って相談・支援を行えるよう、

的確な情報提供や事例研究等の研修会を開催するなど、その活動を支援します。

地域におけるボランティア活動の促進に向け、ボランティアコーディネーターを養成する県社会福祉協議会ボランティアセンターを支援します。

ユニバーサルデザインについて、広く啓発を行うとともに、県内のユニバーサルデザイン活動が、より広域的で活発になるよう活動団体のネットワーク化を促進します。

福祉人材の安定的な確保のため、見直された国の新しい指針（「社会福祉事業に従事する者の確保を図るための措置に関する基本的な指針（2007年8月改正）」）を踏まえ、関係者と連携を図りつつ、人材の確保や育成に取り組みます。

福祉サービスを提供する社会福祉法人等の適正な事業経営とサービスの質の確保のため、課題を抱える法人等に対する指導を重点的に行うとともに、効率的な指導監査等に取り組みます。

<主な事業>

ボランティアセンター事業費補助金【基本事業名：33301 地域福祉活動の推進】

当初予算額： 13,585千円 12,978千円

事業概要：ボランティア活動の一層の活性化をはかるため、県社会福祉協議会が行う福祉教育推進、ボランティアコーディネーター養成、広報啓発事業等を支援します。

UDのまちづくり推進事業

【基本事業名：33302 ユニバーサルデザインのまちづくりの総合啓発】

当初予算額： 3,840千円 2,535千円

事業概要：「三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画」に基づき、ユニバーサルデザインのまちづくりを計画的に推進するため、有識者等による協議会の開催などに取り組みます。

社会福祉法人等指導監査事業【基本事業名：33303 福祉サービスの適正な確保】

予算額： 7,049千円 5,962千円

事業概要：社会福祉法人の適正な運営、社会福祉施設及び社会福祉事業（介護保険事業、自立支援事業を含む。）による適切なサービス提供の確保に向け、法人及び施設等に対し、指導監査及び実地指導や集団指導を実施します。

福祉サービス利用援助等事業補助金【基本事業名：33304 福祉サービス利用援助の充実】

当初予算額： 86,119千円 91,880千円

事業概要：判断能力が十分でない認知症高齢者や知的障がい者等が地域で適切に福祉サービスが受けられるよう援助するため、県社会福祉協議会が行う地域福祉権利擁護センターの運営を支援します。

福祉人材センター運営事業【基本事業名：33305 福祉分野の人材確保・養成】

当初予算額： 17,934千円 16,680千円

事業概要：福祉人材の確保を図るため、県社会福祉協議会に設置された「三重県福祉人材センター」において、無料職業紹介事業や福祉職場説明会、福祉職場体験会の開催等の事業を実施します。